

上部消化管内視鏡検査及び大腸内視鏡検査に関する同意書

説明実施日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

説明医師： _____

- 1. 上部消化管内視鏡及び大腸内視鏡検査の目的・方法についての説明
- 2. 上部消化管内視鏡及び大腸内視鏡検査を実施した場合の偶発症と危険性について
- 3. 上部消化管内視鏡及び大腸内視鏡検査を実施した場合の注意点について
- 4. 同意書の撤回について
- 5. 緊急時の対応について
- 6. 質問の機会について
- 7. その他

私は、上部消化管内視鏡検査について、必要性とその内容、これに伴う危険性について十分な説明を受け理解しました。

また、実施中に緊急処置を行う必要性が生じた場合には、適宜処置することについても併せて

同意します 同意しません

西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (検査予定日をご記入下さい)

患者（代諾者）署名 _____

(代諾者の場合患者との続柄： _____)

患者さまが未成年など、判断能力がない場合、若しくは心身障害や重篤な病状等のため、署名不能の場合は、代諾者（配偶者、親権者または扶養義務者等）が署名または捺印して下さい。

私は、大腸内視鏡検査について、必要性とその内容、これに伴う危険性について十分な説明を受け理解しました。

また、実施中に緊急処置を行う必要性が生じた場合には、適宜処置することについても併せて

同意します 同意しません

西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (検査予定日をご記入下さい)

患者（代諾者）署名 _____

(代諾者の場合患者との続柄： _____)

患者さまが未成年など、判断能力がない場合、若しくは心身障害や重篤な病状等のため、署名不能の場合は、代諾者（配偶者、親権者または扶養義務者等）が署名または捺印して下さい。

上部消化管内視鏡検査に関する説明書

住吉内科消化器内科クリニック

食道・胃・十二指腸内視鏡検査を実施するにあたり、以下の項目をお読みになった後、説明にご納得いただけましたら、同意書にご署名をお願い致します。

1. 食道・胃・十二指腸内視鏡検査の目的・方法についての説明

- * この検査では、食道、胃から十二指腸下行脚までの上部消化管を観察します。
- * 内視鏡の先端にはビデオカメラが組み込まれており、外に設置されたテレビモニターの画像を観察します。ポリープ、潰瘍、腫瘍などが見つかった場合には、病変の一部を取り、顕微鏡で詳しく調べます。
- * 当日はのどに麻酔をして検査を行います。さらに当院ではできるだけ苦痛なく検査を受けていただくため、静脈注射による麻酔（鎮静剤）を用います。麻酔や静脈注射を希望されない方は、事前にお申し出ください。検査結果については医師から説明があります。
- * 検査時間は5～15分程度です。
- * 検査結果については医師から説明があります。

2. 食道・胃・十二指腸内視鏡検査を実施した場合の偶発症と危険性について

内視鏡検査は、一般的に広く行われており、病気（特に癌）の早期発見にとっても有効な検査です。しかし、稀に麻酔・鎮静剤など薬剤によるアレルギー性ショック、出血、穿孔（穴があくこと）、顎関節脱臼、歯の損傷、鼻出血などの偶発症を生じることがあります。最近（1998～2002年の5年間）の全国集計では、偶発症の頻度は0.012%（8300人に1人程度）です。その内、死亡に至る重篤な偶発症が0.00076%（131600人に1人程度）発生しております。偶発症が生じた場合は最善の処置、治療を行います。このため入院治療、緊急開腹手術などが必要になる場合もありますので、ご承知おきください。

3. 食道・胃・十二指腸内視鏡検査を実施した場合の注意点について

偶発症を予防するため、下記の項目に当てはまる方は事前にお申し出ください。

- (1) これまで歯科治療、局所麻酔などでアレルギー症状の出た方、あるいは気分が悪くなったことのある方（のどの麻酔には局所麻酔剤を使用します。）
 - (2) 妊娠中または妊娠中である可能性のある方、授乳中の方。
 - (3) 現在治療中の病気のある方、また過去に入院、治療歴のある方。
 - (4) 抗凝固剤、抗血小板薬（バイアスピリン、パナルジン、ワーファリンなど）を服用している方。
- * 上記（3）（4）に該当する方は、検査予約時に薬の服用法について、医師から説明を受け、必ず服用法を守ってください。

(5) 治療中の歯、または不安定な歯がある方。（内視鏡時に装着するマウスピースを強く噛むと歯の損傷が生じることがあります。）

検査後、鎮静剤による影響のため、ねむけ、視力低下、健忘などが現れることがあります。検査当日は、車・バイク・自転車などの運転、また重要な判断を要する仕事は避けてください。ご高齢の方は、できる限りご家族とご一緒に来院してください。

4. 食道・胃・十二指腸内視鏡検査を実施しない場合の他の治療法等の選択肢について

- * 胃バリウム造影検査などのレントゲン検査

5. 同意書の撤回について
同意書をいただいた後でも、同意を撤回することはできます。その場合は医師と、よくご相談ください。

6. 不同意の場合の治療の継続について
食道・胃・十二指腸内視鏡検査を実施することに同意できない場合は、医師と今後の治療方法などについて、もう一度よくご相談ください。

7. 緊急時の対応について
食道・胃・十二指腸内視鏡検査を実施中に、予期せぬ事態が発生した場合は、担当医が最善の対処を致します。処置内容などについては担当医の判断にお任せください。

8. 質問の機会について
説明された内容についてわからないことがある場合は、ご遠慮なく医師に質問をしてください。
同意書をいただいたあとでも、遠慮なく質問してください。

9. その他

以上

大腸内視鏡検査に関する説明書

住吉内科消化器内科クリニック

大腸内視鏡検査を実施するにあたり、以下の項目をお読みになった後、説明にご納得いただけましたら、同意書にご署名をお願い致します。

10. 大腸内視鏡検査の目的・方法についての説明

- * この検査では肛門から盲腸まで、約1メートルの長さに渡り大腸を観察します。
- * 内視鏡の先端にはビデオカメラが組み込まれており、外に設置されたテレビモニターの画像を観察します。ポリープ、腫瘍、潰瘍、炎症などが見つかった場合には、病変の一部を取り顕微鏡で詳しく調べます。
- * 内視鏡検査を確実にを行うために、事前に下剤をかけて大腸を洗浄します（前処置）。前処置方法は状態に応じて異なりますので、医師にご確認ください。検査当日、排便の状態を看護師が確認し、きれいになったら検査を行います。
- * 当院では出来るだけ苦痛なく検査を受けていただくため、静脈注射による麻酔（鎮痛剤）を用います。麻酔や静脈注射を希望されない方は、事前にお申し出下さい。
- * 検査時間は15～30分程度です。
- * 検査結果については医師から説明があります。

11. 大腸内視鏡検査を実施した場合の偶発症と危険性について

検査中必要に応じて組織採取を行いません。稀に薬剤によるアレルギー性ショック・出血・穿孔(穴があくこと)などの偶発症を生じることがあります。偶発症が生じた場合は最善の処置、治療を行いません。入院治療、緊急開腹手術などが必要になる場合があります。最近(1998年～2002年の5年間)の全国集計では、偶発症の頻度は0.07%です。

12. 大腸内視鏡検査を実施した場合の注意点について

偶発症を予防するため、下記の項目に当てはまる方は事前にお申し出ください。

- (1) おなかの手術をされている方。人工肛門のある方。
- (2) 薬でアレルギーのある方。
- (3) 妊娠中、または妊娠中である可能性のある方、授乳中の方。
- (4) 現在治療中の病気のある方、また過去に入院、治療歴のある方。
- (5) 抗凝固剤・抗血小板剤(バイアスピリン、パナルジン、ワーファリンなど)を服用している方。

上記(4)(5)に該当する方は、検査予約時に薬の服用法について、医師から説明を受け、必ず服用法を守ってください。

* 医師が大腸の奥深くまで挿入することが危険と判断した場合、途中で検査を中止することがありますのでご了承ください。

* 検査後鎮静薬による影響のため、眠気、視力低下、健忘などがあらわれることがあります。

* 検査当日は、車・バイク・自転車などの運転、また重要な判断を要する仕事は避けてください。

* 高齢の方は、できる限りご家族とご一緒に来院してください。

ご不明のことがありましたら、ご遠慮なくお尋ねください。

13. 大腸内視鏡検査を実施しない場合の他の治療法等の選択肢について
注腸造影検査やCTスキャンなどのレントゲン検査

14. 同意書の撤回について
同意書をいただいた後でも、同意を撤回することはできます。その場合は医師とよくご相談ください。

15. 不同意の場合の治療の継続について
大腸内視鏡検査を実施することに同意できない場合は、医師と今後の治療方法などについて、もう一度よくご相談ください。

16. 緊急時の対応について
大腸内視鏡検査を実施中に、予期せぬ事態が発生した場合は、担当医が最善の対処を致します。処置内容などについては担当医の判断にお任せください。

17. 質問の機会について
説明された内容についてわからないことがある場合は、ご遠慮なく医師に質問をしてください。
同意書をいただいたあとも、質問することはできます。

18. その他

以上